

2022年5月2日 藤本和貴夫先生一平和のための集中講義 in 大阪大学

始まりました。2004年イラク侵攻の翌年に始まった大阪大学「平和のための集中講義」@国際公共政策学科。今年もやらないといけない事態に、、、木戸先生の挨拶。

プーチンの「ロシアウクライナベラルーシ民族の一体性」長大な論文が昨年7月12日。アメリカは侵攻を挑発していた。

なんと1月31日全ロシア将校協会がプーチンの孤立政策を批判した声明を発表していた。

藤本先生の変わらぬ語りで進んでいきます。トルコがやっているように日本も停戦交渉の仲介をすべきだがやらない。

国際的な圧力と共に中国インドと東方の隣国日本が役割を果たすべきだと。

